

予算特別委員会記録（第3号）

平成22年3月17日 水曜日 午前10時00分開議

蒲 生 光 男 委員長 谷 口 栄 子 副委員長

出席委員（16名）

1 番 竹 田 博 一 委員	2 番 鈴 木 悟 司 委員
3 番 我 妻 昇 委員	5 番 谷 口 栄 子 委員
6 番 蒲 生 光 男 委員	7 番 佐々木 謙 二 委員
8 番 安 部 隆 委員	9 番 渋 谷 佐 輔 委員
10 番 高 橋 孝 夫 委員	11 番 大 沼 久 委員
12 番 藤 原 民 夫 委員	13 番 鈴 木 良 雄 委員
14 番 小 関 勝 助 委員	15 番 鈴 木 武 次 委員
16 番 鈴 木 新 助 委員	17 番 蒲 生 吉 夫 委員

欠席委員（1名）

4 番 大 道 寺 信 委員

+

説明のため出席した者

内 谷 重 治 市 長	新 野 潔 副 市 長
飯 澤 常 雄 総務課長兼選挙管	平 英 一 財 政 課 長
遠 藤 健 司 理委員会事務局長	松 木 英 司 税 務 課 長
宇津木 正 紀 企 画 調 整 課 長	中 井 晃 健 康 課 長
船 山 祐 子 市 民 課 長	高 橋 信 夫 会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長
矢久保 浩 福 祉 事 務 所 長	梅 津 和 士 市 民 相 談 セ ン ター 所 長
大 滝 昌 利 消 防 主 幹	平 進 介 管 理 課 長
遠 藤 正 明 教 育 長	齋 藤 理 喜 夫 商 工 観 光 課 長
鈴 木 一 則 農 林 課 長	鈴 木 要 一 郎 上 下 水 道 課 長
那 須 宗 一 建 設 課 長	浅 野 敏 明 生 涯 学 習 プ ラ ザ 館 長
佐 藤 孝 博 文 化 生 涯 学 習 課 長	高 橋 徹 市 民 文 化 会 館 長
渡 部 政 明 学 校 給 食 共 同 調 理 場 長	青 木 邦 彦 監 査 委 員 事 務 局 長
鈴 木 隆 政 農 業 委 員 会 事 務 局 長	
	勤 労 セ ン ター 所 長

事務局職員出席者

松本 弘	議会事務局長	小関 浩幸	補	佐
高橋 由美	主 任	塚田 知広	主	任

本日の会議に付した事件

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 議案第 1 号 | 平成 2 2 年度長井市一般会計予算 |
| 議案第 2 号 | 平成 2 2 年度長井市国民健康保険特別会計予算 |
| 議案第 3 号 | 平成 2 2 年度長井市公共下水道事業特別会計予算 |
| 議案第 4 号 | 平成 2 2 年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計予算 |
| 議案第 5 号 | 平成 2 2 年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算 |
| 議案第 6 号 | 平成 2 2 年度長井市農業集落排水事業特別会計予算 |
| 議案第 7 号 | 平成 2 2 年度長井市訪問看護事業特別会計予算 |
| 議案第 8 号 | 平成 2 2 年度長井市介護保険特別会計予算 |
| 議案第 9 号 | 平成 2 2 年度長井市浄化槽事業特別会計予算 |
| 議案第 1 0 号 | 平成 2 2 年度長井市用地特別会計予算 |
| 議案第 1 1 号 | 平成 2 2 年度長井市後期高齢者医療特別会計予算 |
| 十 議案第 1 2 号 | 平成 2 2 年度長井市水道事業会計予算 |
| 議案第 3 8 号 | 平成 2 2 年度長井市一般会計補正予算第 1 号 |

開 議

○蒲生光男委員長 おはようございます。

これより15日に引き続き、予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、4番、大道寺 信委員の1名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

平成22年度長井市各会計予算案に関する総括質疑

○蒲生光男委員長 それでは、15日に引き続き、予算総括質疑を続行いたします。

順次ご指名いたします。

渋谷佐輔委員の総括質疑

○蒲生光男委員長 順位4番、議席番号9番、渋谷佐輔委員。

○9番 渋谷佐輔委員 おはようございます。

私は、通告しております3点について市長並びに関係担当者にご質問申し上げます。

まず、先日、蒲生吉夫議員が上郷地区にはバスも通っていない、路線にかすりもしないじゃないかと、励ますというか微妙なお言葉をいただきました。確かにバスも通っておりませんが、そこに住んでいる住民はたくましく、元気を求めて一生懸命生活をしているということを、まずご報告申し上げたいと思います。

まず最初に、市長にお伺いしますが、市民一

人1スポーツの推進ということについて市長は施政方針に掲げられております。私も大事なことだと思います。その辺について市長の思い入れ、やはり施政方針の文言につけ加える思い入れをひとつお聞かせいただきたい。

○蒲生光男委員長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 お答えいたします。

市民一スポーツということは、これからの長井市の地域を再生するという意味からは大きな要素の一つだというふうに思っております。特に生きがいとしてのスポーツを楽しむということ、また、健康を維持するということの大きく2つでしょうか、そういった意味で必ずしも現在はやりたいスポーツが手軽にできるような状況にはなっていないんじゃないかというようなことから、22年度から生涯スポーツ課を新たに設置しながら総合型地域スポーツクラブをしっかりと構築してまいりたいと。現在、西根地区の方にときめきスポーツクラブあるわけですが、それを拡大、発展させるということから地域再生を始めてまいりたいと、そのように思っております。

○蒲生光男委員長 9番、渋谷佐輔委員。

○9番 渋谷佐輔委員 私も、スポーツ振興というか、普及推進ということについては非常に思い入れがございます。いわゆるスポーツというのは、どちらかといえば競技力向上とか、大会に参加して優秀な成績をおさめようとか、もうそういう部分の目的、意義というものがあろうかと思いますが、もう一つ、私は思うんですが、先ほど市長が言ったように健康づくり、あとと思うのは仲間づくり、コミュニケーションを図るということとか、そういう心の醸成というか、社会教育の一環かなという部分もあろうかと思われま。

そういう意味で、そのための環境づくり、これは行政の役割ではないのかなと思っております。そういう意味で、市民一人1スポーツのね